



隠岐の島

総合誌

おきのしま

8 2007
葉月
August
第34号

人口と世帯数

平成19年7月1日現在

人口	16,714(-11)	人
男	7,935(-11)	人
女	8,779(±0)	人
世帯数	7,396(-4)	世帯

※括弧内は前月比

みんなの笑顔が交差する里 布施 里の市 2

CONTENTS

- まちのできごと 4
- まちの施策・行財政改革 6
- まなびのひろば・としょかん 8
- 公民館コーナー 10
- ウルトラマラソンニュース 11
- お知らせ・行事予定表・広告 12





待ち時間にお茶のサービスも

世代間交流の場にも

待ち時間は楽しい語らいの場

市が終わった後の語らいも楽しみのひとつ

朝採れの新鮮な野菜がずらり

布施の里は 元気発信基地

里の市
隠岐の島町



布施 里の市

みんなの笑顔が交差する里

人口453人、高齢者率43・27パーセントと過疎化が著しい布施地区。ここに、ひととき元気な活動が始まって6年目を迎えます。その名も「布施里の市」。自分たちの畑で採れた野菜を持ち寄り販売する「市」の開催が活動の中心ですが、この取り組みは皆の笑顔を呼ぶサロンとして、今やこの地域に欠かせない存在になっています。（※6月末現在）

土曜日の午前9時、いつもは静かな布施の中心部がにわかに活気付いてきます。野菜などを手にした人たちが、一人、二人と布施児童館に集まってきました。恒例の「布施里の市」の準備が始まりました。

午前10時の開始に向けて、準備に余念が無いのは、50代から70代の女性による「里の市」スタッフの皆さん。活気あふれる声がかたまる中、実に手際よく販売品が並べられていきます。毎月2回から3回、第1・3・5土曜日に開催されている「里の市」。地内ですとれる野菜をはじめ、海のもの、山のもの、あるいは加工品等を販売する「100%手作り」の活動です。

この活動の発足に携わり、代表を務めるのが、長田初枝さん（布施在住）。取材に行くと、長田さんをはじめ、スタッフの皆さん全員が笑顔で出迎えてくれました。

「里の市」のこれまでの道のりや、スタッフの皆さんの「里の市」にかける思いをお聞きしました。

高齢者の生きがいづくりを

平成14年、社会福祉協議会が布施地域を対象に「あなたの生きがいや楽しみは何ですか？」というアンケートをとった結果、1番多かったのが畑作り、そして2番目が談話（おしゃべり）だったそうです。長田さんは社会福祉協議会の活動に携わる中、この結果に着目。布施においては、ほとんどの家で四季折々の野菜が作られています。作り過ぎたものは捨てられることが多い状況でした。そこで、野菜作りが生きがいづくりになればと、この活動が始まったのです。

試行錯誤しながら...

当初、これといったマニュアルのようなものは何もなかったこの活動は、みんなで意見を出し合いながら、手探りでの出発となりました。

現在、生産者は20名ほど。当初は、出品数が充分でなく気をもむこともあったようですが、最近では、種類も量も増えてきたそうです。季節の野菜はもちろん、山菜、魚貝類、海藻などの生鮮品にはじまり、餅、押し寿司、おはぎ、漬物など多種多様。里の市オリジナルの佃煮（ジンバ、山椒、するめ入！）も好評とのこと。

生産する人、購入する人

それぞれ楽しみに
買いにこられる人は、始まる30分前から集まってきます。そして、開始の10時になると、5分から10分ほど

ど売り切れ、その売り上げは数万円になります。

「この地域で短時間にこれだけの売り上げがあることは、私たち自身驚いています。これを出品者の種代とか肥料代に当てることができ、ささやかな楽しみにもなっています。」とのこと。

みんなの交流の場として...

生産する人、売人、買う人、世話人が、月に2、3回顔を合わせる里の市。徐々に参加者も増え、多いときには50人が集まってくるそうです。「だいぶ当てるにされるような存在になつてきたのかなと嬉しく思います。」と長田さん。

80歳、90歳の人たちが、出かけてくるため、安否確認の場ともなります。毎回顔をみせる人がいないと、どうしんだらうと声をかけたりしてお互いに気遣い合う場面も。

また、集まってくる人たちの憩いの場になればと、売り場の一角にお茶を飲みながらおしゃべりの出来る場所が設けてあり、待ち時間にお茶のサービスも行われていました。賑やかな世代間交流の場ともなっているようです。

「里の市を通して、みんなが少しでも元気になればこんなに嬉しいことはありません。私たちは、この活動を進めていく中で、小さくても、すみっこでも、地域のためになればという思いから、これからも取り組んでいきたいと思っています。」と力強く語ってくださいました。

まぢの できごと

トピックス in 隠岐の島町

7月10日
小さな頃から小さな事から！
環境教育出前授業を開催



地区の方たちにも実験は珍しかったようです

7月10日(火)、大久小学校の図書室で環境教育出前授業が行われました。大久小学校の3年生以上を対象にし、地域公開参観として地区住民の方にも参加を呼びかけての授業でした。

授業内容は『NPO気象キャスター ネットワーク』と『シャープ株式会社』からそれぞれ講師を招き、「地球温暖化」「リサイクル」についてお話があり、休憩をはさんだ後、実験を行いました。授業の終わりに、児童たちが講師の2人にお礼の言葉と授業の感想を伝え、「自分たちにも取り組めることがあるので頑張りたい」と頼もしい言葉を述べました。

子供たちの取り組みにより、未来の地球環境が今より少しでも良くなっていることを願います。

ファインダーの中から ふるさとを再発見

「地元の人が普段見慣れている風景を写真にすることで、自分たちの住んでいる所がこんなに美しい場所であったのかと知ってもらいたい」とそんな思いから40年にわたって隠岐の写真を撮影してきた高宮清通さん(有木在住)。

この夏、今まで撮りためてきた隠岐の写真を一冊の写真集「隠岐の島・風景編」として、自費出版されます。

若い頃は隠岐が好きではなかったという高宮さんですが、島の良さを再発見しようと、カメラを持って島中を巡り、写していくうちに、観光地以外に



高宮さんの写真は、隠岐の島を時に繊細に、時に力強く表現します

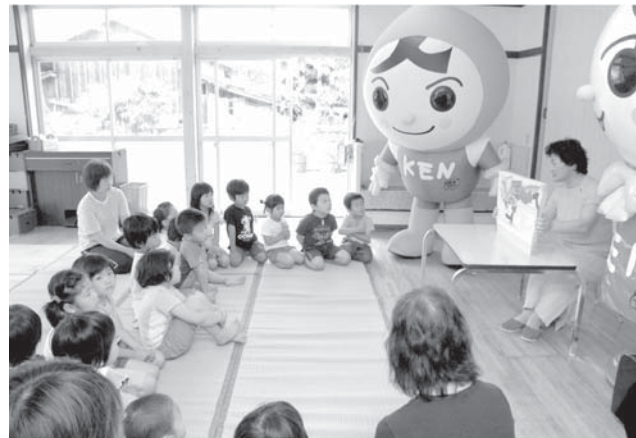
も素晴らしい所がいくつもあることに気づいたそうです。

この写真集には、高宮さんの作品のうち風景写真を120点掲載しており、隠岐島内、県内の書店で取り扱われることになっています。

7月3日 人権学習出張教室 みんななかよくから始まる人権

「みんななかよく」というテーマのもと、子供たちに人権意識を持つてもらおうと、7月3日(火)加茂保育所で行われた出張教室が行われました。

これは隠岐の島町人権擁護委員協議



「ごめんね」の一言の大切さを紙芝居で学びました

会による人権啓発活動の一環として行われたもので、加茂保育所、今津保育所の園児合わせて20名が参加しました。

まず、人権擁護委員の野津千春さんが「思いやり」や「命の尊さ」、また「人権擁護委員の仕事」についてわかりやすくお話されました。続いて人権イメージキャラクター「KEN」も登場すると園児たちは大喜び。その後紙芝居「ごめんね」ともだち」を野津さんが朗読すると、園児たちは真剣な表情で見入っていました。

「みんななかよく」というのは人権の原点です。子供たちはお話や紙芝居を通して、仲良くすることの大切さをしっかりと学んだことと思います。

山根智徳君(布施中) 全国中学校相撲大会に出場



去る5月14日、出雲大社相撲場で行われた島根県中学校相撲大会で、布施中学校2年の山根智徳君が見事に優勝し、8月の全国大会と都道府県大会、中国大会への出場を決めました。

山根君は小学2年から相撲を始めましたが、布施には土俵がないため小学生時代は中村で、中学からは都万相撲クラブに入り、布施から都万の釜屋土俵まで通って稽古を積んできたそうです。

全国大会は盆明けの8月19日、青森で行われます。大会に向けての意気込みを聞くと、「島根県の代表として恥ずかしくないよう精一杯戦います。目標は優勝！ですが、できれば『重たいもの』を持って帰れるように頑張りたいです」

7月7日 隠岐の医療の将来を考える 武田博士氏講演会

「いです」と力強く語ってくれました。その根性で頑張れ山根君！

昨年来続いている産婦人科医師不足問題をはじめとする隠岐の医療の問題をみんなで考えようと7月7日(土)、サンテラス2階で「隠岐の医療を考える会」の活動報告と講演会が開催されました。

先に活動報告がされた後、「隠岐病院のこれから」と題して隠岐病院の武田博士院長による講演会が行われました。

講演は、武田院長がこれまで携わった他の病院を紹介しながら、隠岐病院や隠岐の医療の現状や現在の取り組みなどについて、時折ユーモアを交えながら述べられるという内容で、その後の質問コーナーでも活発な意見が飛び交い、隠岐の医療への関心の高さがうかがえる講演会となりました。



わかりやすく隠岐の医療について語られた武田院長

身近な地球温暖化防止に 取り組みましよう

深刻な問題となっている地球温暖化

地球の大气中に含まれる二酸化炭素(CO2)やメタン・フロンなどの温室効果ガスは、太陽によって暖められた地球の地表から逃げていく熱を遮ることで地表を暖かく保つ働きをしています。しかし、これらのガスが増えると大気中で遮られる熱が増加し、地表の温度が上昇してしまいます。これが地球温暖化現象です。

地球が温暖化すると洪水や干ばつなどの自然災害が増えたり、海面が上昇し、砂浜や低地の水没、気温の上昇に適應できない動植物の死滅、乾燥化などによる穀物生産量の減少といった深刻な影響を及ぼすと予想されています。

二酸化炭素は、私たちが生活するために石油や石炭などの化石燃料を消費(燃焼)することによって大気中に排出されます。

地球温暖化を防止するためには、私たちの生活を見直し二酸化炭素の排出量を減らすことが必要です。

家庭でできる温暖化対策

- 冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する
- 週2日往復8kmの車の運転をひかえる
- 1日5分間のアイドリングストップを行う
- 待機電力を90%削減する
- 主電源を切る、コンセントを抜く
- シャワーを1日1分家族全員が減らす
- 風呂の残り湯を洗濯に使いまわす
- ジャーの保温を止める
- 家族が同じ部屋で団らんし、暖房と照明の利用を2割減らす
- 買い物袋を持ち歩き、省包装の野菜などを選ぶ
- テレビ番組を選び、1日1時間テレビ利用を減らす

できるものから取り組みましょう。全てに取り組みむと、

一世帯年間CO2を13%削減し、約41,000円の節約効果があります。

※自分の世帯のCO2排出量を知りたい方は、「エコライフチャレンジしまね」にご参加ください。他の家庭との比較や、月ごとのCO2排出量ランキングなどがわかる診断書がもらえます。

お問い合わせは
隠岐の島町役環境課
電話 2-8565

まちの 第2回 施策

まちが元気になるために

観光商工課長

齋藤 博

NHKの朝の連続テレビ小説「どん
ど晴れ」は、由緒ある老舗旅館が舞台
の物語です。そのテーマのひとつは「お
もてなしの心」であり、観光担当とし
ては共感することが多く、つい見入っ
てしまいます。

そもそも観光とは、地域が光り輝い
ていなければ成し得ません。住んでい
る人たちがその地を誇りに思うことが
大前提です。その上で「おもてなしの
心」で訪れる人をお迎えすることが大
事なことなのです。

町の財政状況は危機的状況と言わざ
るを得ません。また、過疎化や少子高
齢化に歯止めがかからないのも現実で
す。まちにお金がない、子どもも少な
い、仕事も少ない・・・となげく前
にもう一度、『いったいどうしたらま
ちが元気になるのか』を考えた結果、
本町では「観光を基軸にしたまちづく
り」を一つの大きな柱として推進して
いきます。

観光基本計画の策定

本町では、平成19年に観光基本計画

(隠岐の島町絵の島花の島観光振興計
画)を策定いたしました。この計画では、
農業、林業、水産業、製造業、商業な
どを振興するために「観光業を扇の要
のように位置付け」て、全ての産業振
興をおこなうことを提唱しています。

観光業の最も大きな利点は、外貨(島
外のお金)を得られるという事です。
しかし、残念ながら本町の推定観光入
り込み客数は、関係者の努力にもかか
わず年々減少しています。

観光地の3要素は食事、宿、歓楽施
設(食べる、ねる、あそぶ)と言われ
ますが、それ以上に大事なものは冒頭に
述べました「おもてなしの心」と「住ん
でいる所を誇りに思う心」です。



自然や文化財を活用した観光が一つのテーマです

自然や文化財を活用したエコツーリ
ズムを推進することによって「隠岐を
誇りに思う心」を学ぶ機会を、より多
く作りたいと考えています。

ジェット便の就航について

今年の夏も、7月14日から8月31日
まで、隠岐―大阪間を163人乗りの
ジェット機が就航することとなりました。
た。あいにく、7月14日の初便は悪天候
のため欠航となりましたが、ジェット
便の就航は、低迷する観光の起爆剤と
位置づけています。ゆくゆくは、隠岐
東京羽田直行便の開設を目指していま
す。町民の皆様は、ジェット便のご利用
拡大に是非ご協力をお願いいたします。

隠岐汽船への経営支援について

ご承知のとおり、動力燃料の高騰、
利用客・貨物便・航送車輛の大幅な減
少などの影響で、隠岐汽船株式会社
の経営状態は非常に悪化しています。隠
岐汽船は公共交通機関であり、このま
までは町民に多大な不便を及ぼすとい
う判断から本町は他の関係町村と協力
して、経営支援を行っています。主な
支援の内容は、「フェリーおき」の買
い取り及び無償貸し付け、そして固定
資産相当額の補助などです。その上で
「隠岐汽船経営再生会議」を設置し、
経営再建に取り組んでいきます。

一方、隠岐汽船としても経営再建の
ために大幅な人員整理、超高速船レイ
ンボアの減船などを行い、今後は寄港
地の整理、運行ダイヤの見直し、遊休
資産の売却などを進めています。また、
増収対策として誘客営業の強化、

本土を含めた広域観光ルートの設定な
どを進めます。

島あげての観光交流事業

第2回隠岐の島ウルトラマラソンは、
6月17日午前5時から午後7時30分ま
で、島後一周のコースを舞台に312
人のランナーが健脚を競いました。
約1,000人のボランティア・ス
タッフ等のご協力、そして多くの町民
の皆様が沿道でのご声援をいただき誠
にありがたうございました。

ランナーからのお便りが150通余
り届いています。そのほとんどに沿道
での心温まる声援に対する感謝の言葉
が書かれており、日本で最もあたたか
いウルトラマラソンと言いつつも内容が
半分以上もありました。また、応援メ
ッセージを出した小学生と受け取った
ランナーが文通などの暖かい交流を行
っているとも聞いております。島をあ
げての人情あふれる交流が、これから
の観光の鍵をにぎっているものと確信
するところです。

一方、本町では修学旅行の誘致を積
極的におこなっています。修学旅行で
訪れた生徒たちには、自然体験と民泊
交流が好評を得ており、年々隠岐を修
学旅行先に選ぶ学校が増加しています。

これらの例から、島あげての観光交
流事業を推進し、もてなしの心や隠岐
を誇りに思う心を育んでいくことが、観
光地としての隠岐をより一層高めてい
くものと考え、本町では観光交流事業
を推進いたします。町民の皆様のご理
解とご協力を重ねてお願いいたします。

連載 行財政改革

第4回 平成18年度の実績について

隠岐の島町の危機的な財政状況を早急
に打開するために、平成18年から行財政
改革に鋭意取り組んでいます。

市町村自治体の財政状況を示す財政指
標は、実質公債比率でワースト6位など、
依然として危険ラインを超えた状態で、
全体的にはあまり改善されていないのが
実情です。

今回は平成18年度の実績をお知ら
せします。節減された効果額は約3億4,
500万円となり、これは平成19年度予
算の約2・5%にあたり、残り少ない基
金の取り崩しを一部でも抑制できたこと
になります。

平成19年度も引き続いてさらに、町税
等の滞納額の抑制、保育所・学校・給食
センター等施設の統廃合、使用料・手数
料の見直しなど、重点項目に取り組んで
まいります。

町民のみなさまには、さまざまな面で
隠岐の島町のおかれている現状をご理解
いただき、引き続きご協力をいただきま
すようお願いいたします。

平成18年度 行財政改革実績

平成19年5月現在

主要事項及び実施項目	平成18年度の主な実績内容	効果額 (千円)
1. 行政の効率化		
① 人件費の抑制	・町長等及び職員の給与削減 ・議員報酬額等の削減	176,893
② 施設管理費の節減	・指定管理者制度導入や管理経費の節減	78,737
③ 職員等の定員適正化	・職員数の削減(H17年度比 ▲11名)	
計		255,630
2. 事務事業の見直し		
① 事務事業の見直しと行政 評価システムの構築	・建設事業評価制度の試行・時間外手当の節減 ・補助金の見直し・光熱水費の節減・臨時職員の削減	56,709
計		56,709
3. 財源の確保		
① 受益者負担の適正化	・使用料手数料の見直し(健康診査手数料・上下水道料金等) ・分担金負担金見直し	17,054
② 公有財産の有効活用	・遊休土地の売却(16件)	21,786
③ 町税等の徴収率の向上	・徴収組織体制の強化 ・県との連携強化	※注1 ▲ 5,815
計		33,025
効果額合計		345,364
4. 財政指標の改善		
※注2 ① 経常収支比率の抑制	・H16年度(95.9%) ・H17年度(94.4%) ・H18年度(94.7%見込み)	H17年 県内21市町村の内 ワースト13位
② 基金の造成	・H17年度末(1,694百万円) ・H18年度末(1,173百万円見込み)	
※注3 ③ 実質公債費比率の抑制	・H17年度(23.2%) ・H18年度(23.8%見込み)	H17年 県内21市町村の内 ワースト6位

* 効果額には見込み額が含まれていますので概算の数字です。

注1 町税等の徴収率の向上において平成17年度と比較してマイナスになっているのは、滞納処理対策を強化しているものの逆に滞納額が増加したことによるものです。

注2 税などの一般財源を、人件費や扶助費、公債費など定期的に支出する経費にどれくらい充当しているかをみることで、財政の健全性を判断する数値です。

注3 標準的な収入に対する借金返済額の割合。実質公債費が18%を超えると「起債(要)許可団体」となり、25%を超えると「起債制限団体」になります。

お子さんの心身の発達や行動に 気がかりなことはありませんか？

隠岐の島町では、子どもたちの心身の発達や行動に関して気になる方や、対応の仕方に悩んでいる方に対する支援体制を整備、充実させるために、教育や保健、福祉等の関係機関が連携し、乳幼児期から学校卒業後にいたるまで、総合的な相談支援を行う「相談支援チーム」を設置しております。

子育ての中で、あるいは保育所、幼稚園、学校での生活の中での様々な問題や悩みについて、教育委員会や役場の保健・福祉担当課、小・中学校、特別支援学校（隠岐養護学校）などの担当者が連携を図り、相談者のニーズに迅速に 대응することを目的としています。発達や行動上のちよつとしたことでも、気になることがありましたら、どうぞご遠慮なくご相談ください。

◎相談の対象
お子さんの発達や行動等が気になる保護者、保育所、幼稚園、学校の先生方

◎相談の内容
医療・療育、保健・福祉、家庭におけるしつけや養育、お子さんの発達の遅れ・就学・進路、保育所・幼稚園・学校等での支援や指導など

◎相談申込方法

申込書に必要事項を記入し、次のいずれかの場所に提出してください。相談内容に応じ、適切な相談担当者が対応します。また、電話での申込みも受け付けます。この場合、申込書に記入が必要な事項を聞き取りさせていただきます。

◎申込書の配布・提出場所

保育所、幼稚園、小・中学校、役場子育て支援室・保健課・福祉課、教育委員会総務学校教育部

【相談支援チーム事務局】

隠岐の島町教育委員会
総務学校教育部 学校教育係
電話 212095
FAX 210619

埋蔵文化財展示コーナー 開設のお知らせ！

隠岐の島町教育委員会（旧今津小学校）では、これまでに発掘された遺物の展示を行っています。今回は、磯小学校建設に伴い発見された『大座西古墳』から出土した遺物を展示しています。土日祝休日を除く午前9時から午後5時までご覧いただけます。詳しくは隠岐の島町教育委員会生涯学習課文化振興係
Tel 2-2126まで。



「大久・釜名所盆唄」を作りました。地区の方に来て頂いて、歌を仕上げ、練習しました。8月の夕涼み会、盆踊りが出番です。たくさん練習して、いい歌にしたいと思っています。

三つ目は、人です。地区の方々がぼくたちのために、色々なことを教えてください、協力して下さったりします。盆口説、まき作り、そば打ち、遠足、運動会に収穫祭…。保育所と一緒にする活動もたくさんあります。また、花壇のお世話や草抜きを一緒にして下さる方、今年は、夏休みには毎日のように泳ぎに行く海岸を整備して下さった方もおられました。

ぼくたちは、大久小学校、そして大久・釜が大好きです。いつまでも、こんな大久地区であり続けてほしいと思います。

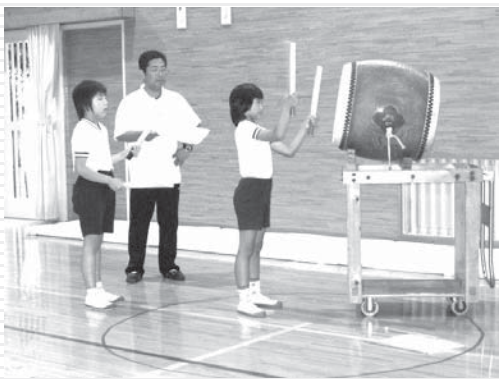
私たちの学校

南 大久小学校

大久小学校は、全校児童11人のとても小さな学校です。でも、たくさんのいいところがあります。

一つ目は、自然です。山や海に囲まれていて、夏休みには、すぐその海岸で、PTAと海遊びをします。泳いだり、潜ったり、ボートに乗ったり、また、とれたてのアワビやサザエを食べたりと、とても楽しい行事です。

二つ目は、色々な体験です。人数が少ないおかげで、理科では、一人一人が実験でき、家庭科でも、一人一人が調理します。国語や社会等で、一人でまとめるときには大変なこともあるけれど、すごく勉強になっていると思います。他にも、盆口説やまき作り等、地区の方に教わりながら、色々な体験をします。3回目となる今年の盆口説は、5・6年生が



としょかん

隠岐の島町立図書館
電話 08512-2-2341
FAX 08512-2-9198
メール s-tosho@mx.miracle.ne.jp

●開館時間 10時～18時
●休館日 (月曜日・第3日曜日・祝日)
※祝日が月曜、第3日曜と重なった場合は翌日も休館

図書館ではこんなこともできます

6月24日(日)、図書館研修室において「川柳を楽しんでみよう ～初心者入門講座～」と題した川柳講座が開かれ、約20名参加がありました。参加された皆さんは、形式にとらわれない楽しい川柳のお話に聞き入っておられました。

これは、図書館研修室等を広く町民の皆様にご利用頂く目的の図書館開放事業として行われました。研修室などを使って、文芸講座・読書会・ミニコンサートなどを開催したいという方がおられましたら、ぜひ図書館へご相談ください。

その他、図書館の活用方法は、「本を読む・借りる」だけではありません。生活に必要な様々な情報も知ることができますし、新聞や雑誌を読んでほつと一息つくことも出来ます。インターネットも無料で30分間使用できますので、どうぞご利用ください。

図書館見学、歓迎です

先日、町内の小学校児童、約50名が図書館見学のため来館し、館内の本の並び方や、貸出方法などの説明を真剣に聞いてくれました。その後、普段は入ることの出来ない書庫に入ると、多くの児童が、図書館の裏側に目をみはっていました。

図書館では、学校だけでなく、職場やサークルなど様々な団体の図書館見学を受け付けております。職員が、館内案内や利用説明などさせていただきますので、お申し込みのうえ、お越しください。

夏の展示も盛りだくさん

◎ 展示コーナー

8月1日より、図書館展示コーナーにおいて気象展を行います。西郷測候所にご協力いただき、過去の地震災害などの資料を展示します。

◎ 都万中学校生徒さんの作品

都万中学校の生徒さんが、授業の一環として、作家の紹介パンフレットを作成しました。図書館の資料を使って仕上げた力作ぞろいですので、ぜひご覧下さい。(夏休み期間中)

第16回 町の元気印 やなはら 柳原 忠正さん (郡在住)

今回の元気印は、「五箇一番隊長」の柳原忠正さんです。「五箇一番隊」とは、岡山や香川など本土の子どもたちが隠岐を舞台に体験学習をする「ちびっ子わんぱく隠岐の島」五箇バージョンの実行メンバーが中心となって、「旧五箇村は町村合併後は、自分たちで頑張っていけないとさびれていく、暗くなっていくのではないかと。町村合併で役場の事業がなくなっても、自分たちの力で続けていこうと、そういう思いを同じにする仲間たちが集まって結成しました。」とのこと。現在28名のメンバーで活動していますが、「五箇中学校の交流体験事業や、空き缶空きビン回収にも参加しています。福浦海水浴場の海開きの企画運営、学童野球の交流大会「ごさんせカップ」の交流海遊びへの協力。冬には自分たちの楽しみにスキーを行ったりしています。それぞれの都合で全員がそろうことはありませんが、「ちびっ子わんぱく隠岐の島」五箇バージョンの“肝試し”には参加者が多いです。おどかすのが楽しいとこでしょう。」

地域子どもたちを不審者からの声かけ等から守る「五箇子どもみまもり隊」も「五箇一番隊」メンバーが活動の中心。「朝や晩の時間のあるときに、学校近くの交差点などに立って子どもたちにあいさつ運動をしたり、青灯をつけて地区内をパトロールしています。五箇以外のところでも活動できるように、隠岐の島町全域の自主防犯の許可を、先頃とりました。五箇以外の地区でも、この活動が広まってほしい。青灯をつけて走っていると注目されるのでちょっと恥ずかしくて。みんなでやればそんなに注目を浴びることもないでしょうから。」

にこやかに五箇弁で話してくれました。明るい地域作りのために頑張れ柳原さん！



公民館 コーナー

西郷公民館

你好！隠岐的朋友 (隠岐の皆さんこんにちは！)

中国から参りました国際交流員の曹建紅(そうけんこう)です。隠岐に来て2年目になります。4月より教育委員会から西郷公民館に変わり勤務しております。
去年1年間、小中学校訪問、公民館講座などで、国際理解教室、中国文化



都万中学校での交流授業



分館活動で餃子作り

講座、中国料理教室などを開催しました。今年度は、西郷公民館で「ハツラツ健康講座」と「元気づき講座」を計画しておりますので、皆さんのご参加をお待ちしております。

《講座内容》

- ◎中国語講座
- ◎日常会話、観光名所
- ◎料理教室
- ◎夏・冬の家庭料理
- ◎学校訪問
- ◎一緒に勉強します

※ 講師依頼、イベント協力など相談に応じます。
西郷公民館：☎2-0237
お気軽にお電話ください。



季節の葉っぱを使っでの作品作り

昨年引き続き西村の土井幸子さんを講師にお招きして、陶芸教室を開催しました。
陶芸教室は、①作陶(作品づくり) ↓②釉薬かけ(色付け) ↓③鑑賞会という流れで行います。作陶・釉薬(うわぐすり)かけは、参加者の希望で、布施・飯美・卯敷それぞれの地区で行いました。
初めて参加した人は、植物の葉脈を利用したユニークな皿を作りました。

布施公民館講座 陶芸教室開催!

布施公民館



釉薬かけの模範に興味津々のみなさん

た。これが、とても簡単に、そして綺麗に出来るので、皆さん大喜び。昨年から参加者は、より高度な作品をと、カップや花瓶などに挑戦。少々難しいところもありましたが、土井さんに丁寧に指導してもらいながら、和気あいあいと作品作りを楽しみました。
釉薬かけでは、織部・白織部・黒なまこ・透明など6種類の釉薬を使って色付けをしました。複数の釉薬をつけたり、重ねがけをしたりと、思い思いの色付けを楽しみました。釉薬は、釉薬そのものの色と焼き上がったときの色が違うので、みなさん作品が完成するのを心待ちにしているようです。

隠岐の島ウルトラマラソンランナーから続々と お便りが届いています。しっかりと受け止めて下さい!

島民の皆さんの暖かい応援は 最高のおもてなしでした!



モー太郎とモー娘(五箇)

ぞいも若きもラデン系(元屋)

僕らに任せろ!(布施)



旗振り娘隊!(那久)



手作りの歓迎横断幕(大久)



ファイトビモ(都万)

私らだって!(加茂)

ラストは任せろ(西郷)

ランナーの「声」

- ★日の出の景色は最高!
- ★世界一あつ〜い応援ありがとう!
- ★応援に励まされ、子供たちに力をもらって完走できました。コースは日本でもトップクラスのきついコースだと思いますが、それが走後感の満足度を高くしていると思います。
- ★心温まる応援、スタッフの親切さでは右に出る大会はないのではと思うほど、本当に感動しました。
- ★島の皆様方には大変お世話になりました。また隠岐の島に遊びに行きたいと思えます。
- ★島の人々の親切さやあたたかさに感動しました。郷土色豊かな後夜祭の民謡が良かった!
- ★沿道の町をあげての応援とスタッフの対応に感動しました。天気は暑かったけど人情厚く心がとてもほのぼのと熱くなりました。
- ★島全体が一体となってすごく良かったです。島の人の応援が自分の走力になりました。
- ★辛くて長いウルトラマラソンを走破するには様々な方の応援がいかに大切であるかを思い知らされた大会でありました。
- ★事前に送っていただいた子供たちのメッセージがとても嬉しかったです。自然もたくさんあり素敵な島だと思いました。
- ★かわいい「メッセージ」を見て勇気が出ました。ありがとう!
- ★島のいたる所で元気、楽しさ、手作り感が伝わってきました!
- ★沿道にいっぱいの花や鳥がいて気が静まりました。
- ★味のあるコースでサポートが素晴らしい大会でした。特に『人』がスバラシイ!宿の食事は今まで参加した大会の中でダントツの内容でした。人気レースランキングの上位に入るのにふさわしい大会だと確信しています。参加者ももっと増えると思うので、是非続けていって下さい。

児童扶養手当について

父母の離婚などにより父親と生計を共にしていない児童の母、又は父が身体などに重度の障害（障害年金受給者を除く）がある児童の母、あるいは母に代わってその児童を養育している人に対し、児童の健やかな成長を願って支給される手当です。

●支給要件

1 8歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童。なお、児童が心身におおむね中度以上の障害（特別児童扶養手当2級と同程度）のある方は20歳未満まで

- 1) 父母が離婚した後、父と生計を同じくしていない児童 → **離婚**
- 2) 父が死亡した児童（遺族年金受給者を除く） → **死亡**
- 3) 父が障害の状態（障害手帳1級程度）（障害年金受給者を除く）にある児童 → **障害**
- 4) 父から引き続き1年以上遺棄されている児童 → **遺棄**
- 5) 父が法令等により引き続き1年以上拘禁されている児童 → **拘禁**
- 6) 父の生死が明らかでない児童 → **生死不明**
- 7) 婚姻によらないで生まれた児童 → **未婚**
- 8) 棄児など父が明らかでない児童 → **その他**

●手当の月額

区分	児童1人	児童2人	児童3人
全部支給	41,720円	46,720円	49,720円
一部支給	9,850円	14,850円	17,850円
	～41,710円	～46,710円	～49,710円

注・所得に応じて全部支給と一部支給があり、所得の高い方には手当てが支給されません。

・児童が4人以上のときは、1人増えるごとに3,000円加算されます。

●必要書類及び持参いただくもの

- 1) 戸籍謄本（請求者と対象児童のもの）
～1ヶ月以内のもの
- 2) 1月1日現在、隠岐の島町に住民登録がない場合、1月1日現在の住所地の所得証明書（児童扶養手当用）
- 3) 印章
- 4) 預金通帳（島根県内の本店・支店のもので申請者名義のもの）
- 5) 年金手帳
- 6) 保険証
- 7) その他 支給要件別に請求時に申請書類が必要な方がおられますので、お問い合わせください。

●手当の支給

支給日	支給対象月
12月11日	8月～11月分
4月11日	12月～3月分
8月11日	4月～7月分

注・手当では認定されると請求された月の翌月分から支給されます。

●平成20年4月から 手当額の一部減額が始まります。

児童扶養手当を受給している母の手当額が、次の要件のいずれか早い月から、受けることのできる手当額の2分の1を超えない範囲で減額されることとなります。（平成14年に法律が改正されました）

【手当額が減額される要件】

- ① 手当の受給を始めてから5年間が経過したとき
- ② 受給要件該当後7年間を経過したとき
注) 受給要件とは…離婚した日、未婚による出産等

【手当額が減額される要件】

- ① 受給資格者が障害を有する場合等
- ② 3歳未満の児童を育てている場合
(3歳までの期間は5年間の受給期間に含めない取扱いとなるため、児童が8歳に達するまでは減額されることはありません)
- ③ 養育者（母を除く）として受給している場合

●お問い合わせ

隠岐の島町役場
本庁 福祉課 2-8561
布施支所 住民課 7-4311
五箇支所 住民課 5-2211
都万支所 住民課 6-2311



皆様の年金記録はいつでもご確認いただけます

社会保険庁では、ご本人の年金記録の確認が素早くできるように専用の年金相談窓口が設置されています。

複数の年金制度の加入暦のある方や改姓された方など、年金加入記録に不安や疑問がある方は、社会保険庁にご相談下さい。

ご相談の際は、年金手帳、基礎年金番号通知書、年金証書のいずれかをご用意下さい。

なお、年金手帳等が見当たらない場合は、本人であることが確認できるもの（運転免許証、保険証等）をご用意下さい。

代理人の方がお越しになる場合は、「依頼状」と代理人の方の本人確認で

きるものが必要です。いずれかの方法でお問い合わせください。

○松江社会保険事務所の年金相談窓口
電話 0852-123-19542

○「ねんきんダイヤル」への電話

0120-657-830(フリーダイヤル)

○インターネットのID・パスワード

方式による年金加入履歴の取得

(<http://www.sia.go.jp/>)

交通遺児等育成資金 貸付のご案内

独立行政法人自動車事故対策機構では、自動車事故により死亡された方、または重度の後遺障害になられた方のお子様（0歳から中学生まで）に対して次の条件で「無利子」の育成資金をお貸ししています。

貸付申込者

お子様を扶養している保護者

貸付金額 (お子様1人につき)

はじめに一時金 15万5千円

貸付期間中、毎月 2万円

小中学校入学時に入学支度金

貸付期間 貸付が決定した月から中学校卒業の月まで 4万4千円

返済期間 中学校卒業後、1年据え置いてから月賦等による20年以内の均等払いで返還。ただし高校、大学等

等払いで返還。ただし高校、大学等

『文芸隠岐』作品募集

応募資格 隠岐島内に在住する方々および隠岐にかつて住んでいたことのある方（中学生以上）

- 応募作品
1. 短歌・俳句・川柳 5首5句以内
 2. 詩 原稿用紙4枚以内
 3. 随筆・評論・手記等 原稿用紙10枚以内
 4. 小説 原稿用紙15枚以内

※所定の「申込用紙」に必要事項を記入し、必ず応募作品に添えて提出してください。

作品発表 応募作品は原則として全作品を「文芸隠岐第13号」に掲載し、発表します。

締切日 平成19年10月31日（必着）

参加料 1人1,000円（掲載誌1冊贈呈）
作品に添えて、現金書留または、定額小為替等でお願ひします。※中高生は無料

発行日 平成20年3月下旬（予定）

原稿の書き方 ①用紙は市販の400字詰め原稿用紙（A4）を使用し、申込用紙を1作品に1枚添えて提出してください。

②ワープロ原稿でも可。（A4版の白紙に、必ず20字×20行で読みやすいように印字する）

③文字は、はっきりよく読めるように楷書で

④表記はなるべく常用漢字と現代仮名づかいを使うこと（短歌・俳句は除く）

⑤所定の用紙を用いないものや「申込用紙」が添付されていないもの、推敲が不十分な場合は、受けられない場合がありますのでご注意ください。

⑥短歌・俳句・川柳の場合は、原則として表題はつけないようにしてください。

作品届け先 〒685-0014 隠岐の島町西町吉田の二、2番地
(財)隠岐の島町教育文化振興財団事務局(文化会館内)
TEL08512-2-0237



～進学した場合、在学中は返還猶予
お問い合わせ先
松江市母衣町55（松江商工会議所ビル内）独立行政法人自動車事故対策機構島根支所
電話 0852-12514880

知ろう!確がめよう! この最低賃金

平成18年10月1日発効
島根県最低賃金

614円

特定の産業には、産業別最低賃金が定められています。

島根県労働局労働基準部賃金室
TEL 0852-31-1158

8月は 食品衛生月間です

夏は食中毒が多発します! 防ぎましょう! 食中毒

- ・島根県 隠岐保健所
- ・(社)島根県 食品衛生協会 西郷支所

手洗いが基本です!



肉・魚・卵を
取り扱った後にも。

肉や内臓の
生食は厳禁!



食中毒予防の3原則

- ① 菌をつけない
- ② 菌を増やさない
- ③ 菌を殺す



お食事・遊覧船 中村海水浴場前

さざん草村

TEL 4-0611

お食事メニュー

- ・今が旬のイワガキ
- ・さざえ持
- ・さざえカレー
- ・さざえのつぼ焼きなど

営業時間
11:00～15:00くらいまで

定休日
シーズン中は休みなし

一口サンゼルス日系4世

バスケットボール交流事業

平成19年8月19日 13:00～

レインボーアリーナにて交流試合開始!
観覧自由ですので応援に来てください!

募集中

ホームステイ家庭
平成19年8月19、20、21日の2泊3日
中学生のお子様のあるご家庭(男女問わず)

ボランティア通訳
平成19年8月19日～3日間 時間要相談
日常英会話程度の通訳がこなせる方!
年齢・性別・ご職業を問いません

問合せ: 2-1157 (古川まで)
主催: 隠岐青年会議所

ハーブのミストに包まれてみませんか?

「YOSAPARK」はいつまでも美しく元気でありたい方への新しいタイプのリラクゼーションサロンです。東洋と西洋のハーブ成分をシルクミストにして、心と体を癒します。(予約制となっております。ぜひ一度お気軽にお問い合わせ下さい。)

隠岐の島町中町目貫3-9-2
カトリア美容室
ご予約・お問い合わせは
TEL 2-0688

a07-S0035

2006年携帯電話契約純増 No.1

携帯の調子が悪い
料金か思ったより高い
その他携帯電話でわからない事など

お気軽に
auプロスタッフに
ご相談ください!!

au端末の修理など、アフターサービスができるのは当店だけ!

隠岐の島町原田1501-4
auショップ隠岐 お問い合わせは
TEL 2-0220

軽食・喫茶

ライトハウス

チャンポン・ラーメンが好評です!

営業時間 AM9:00～PM7:30
(オーダーストップPM7:30)

第1・第3月曜日はドリンクのみ営業
(但し、祝日の場合は普段通り営業し、
火曜日がドリンクのみの営業)

TEL 2-7001
岬町 隠岐空港ターミナルビル内

★ 空港からの眺めも素敵ですよ ★

704iシリーズ新登場!!

いちばん「つながる」ケータイへ。

FOMAエリアがますます充実!

※詳しくは店頭スタッフまでお問い合わせ下さいませ。

0120-075445 営業時間/午前10時～午後7時
定休日/火曜日

ドコモショップ 隠岐店

〒685-0015
隠岐の島町港町塩口24-9
NTT西日本隠岐ビル1階

●中国電力(株) 隠岐営業所
●島根県隠岐合同庁舎

西郷清 D5-35-06

今、話題!の光触媒リフォーム

こんな壁紙(クオス)ありませんか?
●タバコのヤニで黄ばんだ壁紙
●落書きや経年劣化で汚れた壁紙

新品同様!
ピカピカに生まれ変わります。

気になるお値段は…

- 6帖のお部屋 通常40,000円 → **25,000円**(税込)
- 8帖のお部屋 通常50,000円 → **35,000円**(税込)
- 10帖のお部屋 通常60,000円 → **45,000円**(税込)

※好評につき、前月のお値段据え置きまでご提供です。

お問い合わせは今すぐ!
TEL 2-3719

ACCSS®アックス光触媒システム正規施工店
朝日砕石 担当 橋本 様まで
e-mail info@asahi148.com URL http://asahi148.com
ホームページには施工前、施工後の写真を掲載しています。

●配布世帯数約6,900世帯!
●掲載期間・掲載枚数に応じて各種割引あり
●詳しくは隠岐の島町役場総務課 広報広聴係までお問い合わせ下さい。

広告募集集中!

電話: 2-2111
メール: jouhou@town.okinoshima.shimane.jp

隠岐の島町行事予定 8月

1日	水	
2日	木	夏やすみおはなし会 毎週木曜 15:00～(図書館) ※16日はお休み
3日	金	
4日	土	
5日	日	仁万の里盆おどり 19:00～21:30(仁万の里)
6日	月	図書館休館日
7日	火	
8日	水	
9日	木	
10日	金	
11日	土	「ガラスのうさぎ」上映会 13:00～(文化会館)
12日	日	
13日	月	図書館休館日
14日	火	西村神楽 20:30頃～翌朝4:00頃(西村神社)
15日	水	牛突き夏場所大会 14:00～(隠岐モーモードーム) 成人式(文化会館)
16日	木	人権相談 13:00～16:00(文化会館)
17日	金	
18日	土	
19日	日	図書館休館日
20日	月	図書館休館日
21日	火	
22日	水	年金相談 13:00～16:00(文化会館)
23日	木	年金相談 9:30～12:00(文化会館)
24日	金	隠岐法律相談センター(文化会館) ※要予約 ごさんせカップ少年野球交流大会～26日まで
25日	土	島根県体育指導委員研修会 13:30～26日12:00(レインボーアリーナ)
26日	日	
27日	月	人権相談 13:00～15:00(中老人福祉センター) 図書館休館日
28日	火	
29日	水	
30日	木	
31日	金	

ピックアップ

西村神楽



西村神楽は旧周吉神楽の流れをくみ、長い伝統を守っています。昭和25年に東郷の村上社家から手ほどきを受け、帰省する人が多い毎年8月14日に夜通し行われます。(町指定無形民俗文化財)

8月14日(火)
20:30頃～翌朝4:00頃
西村神社

アニメ映画「ガラスのうさぎ」 無料上映会開催

終戦の日を前に、戦争の恐ろしさ、悲しさを改めて考えさせられる映画です。ご家族そろってお越しください。

8月11日(土)
13:00～
隠岐島文化会館



仁万の里盆おどり

ちょっと早めの盆踊りを楽しみましょう。フランクフルト、焼きそば、たこ焼き、わたがし、かき氷にビール、クジ引きなど夜店も待っています。ぜひお越しください。

8月5日(日)
19:00～21:30
仁万の里 玄関前



各種相談窓口 お気軽にご相談ください!

- 生活保護相談・母子相談
隠岐の島町福祉事務所
TEL 2-8561 平日8:30～17:00
- 児童相談
隠岐の島町子育て支援室
TEL 2-8577 平日8:30～17:00
- 保健所相談窓口
隠岐保健所 TEL 2-9701
- 島根いのちの電話
社会福祉法人島根いのちの電話事務局
TEL 0852-32-5985 毎日 9:00～22:00
- 警察の相談窓口電話
被害者相談 TEL 0120-556-491
悪質商法 TEL 0852-27-4649
性犯罪 TEL 0120-110-267
ストーカー TEL 0852-24-9110
- 隠岐法律相談センター予約受付
TEL 0852-21-3450
※前日17:00までに予約が0件の場合は開催しませんのでご了承ください。

広告掲載は随時募集しています。町外7,000円、町内6,000円(1回1枠)年間契約なら15%割引。掲載希望月の5日メ切。広告掲載をご希望の方は、隠岐の島町役場総務課広報広聴係(2-2111)までご連絡ください。

今年もジェット機が 就航しています！8月31日まで

昨年同様、ジェット機のご利用に
ご協力をお願いいたします！



◆お問い合わせは
隠岐空港利用促進協議会事務局
役場観光商工課 交通交流係まで **TEL 2-8575**

都万小・那久小児童が イワガキ養殖体験学習



隠岐ではイワガキのブランド化を進めていますが、地元では養殖の方法などイワガキについて詳しいことはあまりよく知られていません。そこで、隠岐支庁水産局の主催で6月29日（金）、都万小と那久小の児童に地域産業に理解を深めてもらうと、イワガキの養殖体験学習が行われました。

児童たちは都万小学校でイワガキの養殖や出荷、成長に関する説明を聞いた後、都万地区の島後種苗センターで陸揚げしたイワガキを、ブラシやタワシを手に悪戦苦闘しながら少しずつきれいにしていきました。

その後はアワビの稚貝の水槽を見学したり、アワビの成長に関する話を聞いたりして地元の産業への理解を深めた様子でした。



“心と体に気持ちいい”一日となりました

自然と共にランニングを楽しむ
**第1回 隠岐の島自然体験
マラニック・ラン 都万**

「ココロとカラダに気持ちいいイベント」をキャッチフレーズに、ランニングイベント「第1回隠岐の島自然体験マラニック・ラン 都万」が、7月15日（日）に行われました。これは今年4月に行われた「布施の山伏マラニック」の姉妹イベント的な位置づけで、順位などは付けずに自然の中を走ったり歩いたりしながら楽しく過ごすという趣旨で、風待ち海道倶楽部が主催しています。

前日から朝方にかけて接近した台風の影響が心配されましたが、当日は小雨ながら天気は何とか持ちこたえ、5kmコースと15kmコースに分かれた参加者は思い思いのペースでランニングを楽しんでいました。

一月一話

英語・アラビア語・中国語など、世界にはたくさん言葉があり、長い歴史の中で混ざったり分かれたりを繰り返しながら今に至っています。日本語も同じく時代とともに変化して今の形になっているわけですが、日本語がどこから来たのかということも諸説あり、今でもよく分かっていないところです。

10年前の流行語を思い出すのにも苦労するのに、何千年も前の日本語を探ろうというのですから大変なことです。それだけ言葉というのは移り変わりが激しいということなのでしょう。

隠岐にも隠岐弁という素晴らしい言葉があります。しかもとも文字として残されることの少ない方言は失われやすく、また東京中心のメディアの影響もあって全国的に方言を話す人は減ってきているようです。

これから益の時期を迎え、島外に出ている家族・親戚が帰ってくるという方は多いと思います。普段よそ行きの言葉を使っている方も故郷の言葉を聞き、話せばほっとするでしょう。故郷は土地だけではなく、言葉の故郷である隠岐弁をいつまでも守っていききたいものです。（安）



総合誌隠岐の島 8月号

(通算第34号)

編集・発行

隠岐の島町役場総務課広報広聴係

〒685-8585

島根県隠岐郡隠岐の島町城北町1番地

TEL (08512) 2-2111 (代表)

FAX (08512) 2-6005

表紙題字 脇田 泰造氏 (下西)